

(公財)日本体操協会 令和4年度第1回評議員会議事録

1. 日 時 2022 年 6 月 25 日(土) 14時00分 ～ 15時00分

2. 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE3F 会議室3会場集合

およびリモート(zoom 使用)による併用会議

一堂に会するのと同等に意見表明ができることを確認した。

公開会議なので、リクエストいただいたメディアの方々もリモートにて視聴参加(3 社)

3. 出席者

<評議員>

出 席:18名 大島斎礼、瀧澤康二、長谷川輝紀、坂上誠、鷹西美佳

林 直樹、長澤稔子、谷口裕代、田中和子、慶野峰晴、大橋英記、

渡邊一郎、川上新一、望月克己、山田正夫、原康之、岡部洋明、知念義雄

欠 席:3名 岡村輝一、塚原千恵子、松井保憲、

<理事・監事>

出 席:7名 藤田直志(会長)、具志堅幸司(副会長)、竹内輝明(副会長)、

長谷川洋子(副会長)、山本宜史(専務理事)、

遠藤幸一(常務理事)、岩瀬史子(常務理事)

監事:2名 高橋史安(監事)、小河原慶太(監事)

<事務局>

出 席:2 名 守永直人事務局長、渡邊 榮事務局アドバイザー

4. 資料の確認

資料 「2022 年度第1回評議員会資料」

「2021 年度事業報告」

「2021 年度決算概要」

「2021 年度決算報告書」

第1号議案 2021 年度事業報告・決算報告 / 事務局長

報告事項

事業報告 令和3年度 事業報告書

決算報告 令和3年度 決算概要

令和3年度 決算報告書

5. 権限審査

本協会定款第 24 条にもとづき評議員会を構成する評議員は21名、
本日は岡村輝一、塚原千恵子さん、松井保憲さんの3名が欠席、出席者数は 18名、
過半数は 11 名ですので本会議は定足数を満たしていることをご報告申し上げます。

6. 藤田会長ご挨拶

本日は令和 4 年度第1回定時評議会にご参集いただき、誠にありがとうございます。
会長の藤田でございます。

●体操競技における健全な競争を通じて体操の発展に貢献する

昨年の大会開催にあたっては多くの関係者の皆様にご尽力いただき心より感謝致します。
コロナ感染が落ち着いてきた状況の中で、大会の集客が大きな課題。
多くのお客様に来場していただくにはエンターテインメントや健康促進といった要素も必要。
また、ネット配信を通じての提供も必要だと思う。
トライアルとしてテーブルマーク様のご協力で子供体操教室を実施し、好評を得た。
今後も大会の集客に向けて様々な取組を実施していく。

●体操というスポーツを通じて国民の皆様が健康な生活を過ごすことに貢献する

荒木副会長、一般体操の伊藤委員長にご協力いただきながら、介護施設や自治体、
企業に対して
体操協会としての健康促進に関する活動をサポートする取組を実施する。

●体操協会のすべての皆さんの物心両面の幸福を追求する

事務局、強化本部、事業員会の活動する上で事務局の組織を明確にし、人員の補強を
行っている。7/1 には新体制の人員が新たに追加予定。

●ウクライナへの支援について

日本体操協会として、平和を願うメッセージを発信すると同時に大会開催時にウクライナ
への募金活動を実施。
陸上のレジェンドでいらっしゃるセルゲイブブカ様からの要請により新体操チームの
強化合宿を高崎市様の全面的な協力で実施予定。(10 月)

7. 議長選出

定款第 4 章第 16 条の定めにより、評議員会議長は、評議員の中から選出すると定められて
おり、瀧澤康二評議員が議長に選出された。

8. 議事録署名人

林直樹評議員と慶野峰晴評議員の2名を指名し、議場に諮り、全員異議なく承認された。

9. 審議事項

第1号議案 2021 年度事業報告・決算報告について

議長の指名により、守永事務局長は説明を行った。

事業監査報告

高橋:6 月 2 日に監査いたしました。

<監査結果>

- ・事業報告は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示していると認める。
 - ・不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。
 - ・財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
- また独立監査人の監査方法及び結果は相当であると認める。

2021 年度決算概要 I

守永:本日は概要書をもとに説明いたします。

当期収支 : 129.9 百万円の黒字
一般正味財産 : 期末残高 903.3 百万円増加(前年比 116.8%)
黒字要因 : 大会協賛金及び講習会の開催に伴う収入増加
出版物改定に伴う販売収入の増加

貸借対照表

<資産> 特定資産について:今年開催のパークール選手権4,000万円、
2024 パリオリンピック強化費用8000万円、合わせて12,000万円となる。

特記事項

・新型コロナウィルスの影響

2020 年度に比べると、JGA 主催の国内大会も開催の運びとなったが、観客数の制限、無観客開催、入場時の健康チェックや入場エリアの制限、特別清掃の実施等収支の減額・コロナ対策費用が増加する傾向。

・世界選手権

福岡県、北九州市のご支援の下、コロナ対策に重点を置きかなりの費用が掛かったが選手・関係各社の協力があり、赤字になることなく終了することが出来た。

・今後に向けて

今後も新型コロナウィルスの影響とともに大会運営、助成金事業の実施を行う1 年となる。スポンサー料及び協賛金、放映権等の減額についても危惧していかなければならない事態。
今後とも、正味財産 10 億円を目標とし、財務体質健全化へ向けて地道な努力が必要である。

議長:《挙手なし＝異議なし》

守永:事業報告書の説明

資料の通り実施した。

今年度はコロナの影響も収まってきているので、中止になることもないと思われる。

議長:疑問等あれば挙手お願いいたします。

長澤:次期の役員改選について

年内に人事が決まっていなくて変えるタイミングが悪い。変えようがない。

3月だと4月の大会に間に合わない。

人事を早めに進めてほしい。

議長:人事を早めに進めてほしいということでしょうか。

長澤:あと、アスリート委員は活動がないのに、このまま置いておいていいのか？

山本:アスリート委員会については、相談しながら話を進めている。

基本、委員会の委員長は4/1からのスタートになっている。

できる限り3月の評議員会には出せるようにしていくようにする。

大島:委員長決定は評議員会ではないが、理事の決定が委員会に影響することもある。

そのため早めに代案を出して戴ければと思います。

藤田:来年は大勢の方の任期が迫っていることもあるので、7月から動き出し焦ることなく

進めようと準備しているところです。ご協力いただけますようお願いいたします。

大島:2022年度の予定について、モスクワ開催の大会が3回ある。

9.11(アメリカ同時多発テロ事件)の時に大会派遣の参加有無で大揉めしたので、検討しておかないと揉めと思う。

水泳の世界水泳であった男女シンクロ、男子ソロの検討は新体操にあるのか聞きたい。

山本:今年予定されているロシアの大会は全てキャンセルになっている。

遠征に関しては慎重に判断、調整している。

男女のシンクロについては、トランポリン等もレベルの差があり考えていることはあるようだが難しいようだ。

長谷川:新体操についてはいくつかの国から、ルールを知りたい等の問い合わせがあり

ルールの整備をして男子新体操を国際的にしようとしている。

大島:男子新体操は今まで冷や飯食ってる。

今回、水泳シンクロが男子を始めたというのでビックリした。

新体操は、日本のルールをそのまま広めるのは無理がある。

長谷川:ある程度分かりやすいルールで浸透させようと男子新体操の方で検討している。

日本の試合で上手く出せるように考えている。

指導者の派遣も検討していたが、コロナの関係でリモートでやっている。

(アメリカ、ドイツ)

山田：男子新体操が気になっていた。

事業報告の男子新体操の事業計画について、選手数が減少しているが
今後の男子新体操の発展が国際の方に向いている。

計画の中にしっかり書いていただきたい。

資料が届いたのも3日前なので検討する時間がない。

山本：正式なルートで大会含め開催の案内を徹底させていただく。

山田：冒頭で藤田会長も触れていたが、観客数が少ないのには驚いた。

広報、メディアが地方に影響与えるような施策を進めていただきたい。

藤田：今、ご指摘いただいた観客数について、かなり危機感を持っている。

時代に合ったニーズに応え、各地へ観戦に行き観光するというスポーツツーリズム
のような考え方を入れていきたい。

議長 以上で予定している議事は全て終了いたしました。

その他、事務局としては特段ございません。皆様から何かございますでしょうか。

その他、特に無いようですので、

これをもちまして2022年度「第1回定時評議員会」を終了いたします。

議長は、すべての議案の終了を確認し、15時00分閉会を宣言した。

令和4年6月25日

議長 瀧澤 康二

議事録署名人 林 直樹

議事録署名人 慶野 峰晴